

Press Release
報道関係者各位

2025年2月27日
株式会社白寿生科学研究所

ハクジュを超えて、百寿。株式会社白寿生科学研究所が創業100周年！
【BEYOND HAKUJU】Well-Being つなぐプロジェクトを始動
1日約7万人が訪れる健康ステーション「ハクジュプラザ」から、健康のその先の幸せをサポート

株式会社白寿生科学研究所（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 原浩之）は、1925年（大正14年）の創業以来、健康総合企業として歩みを続けてまいりました。そして、本年2025年に、創業100周年（百寿）の節目を迎えるにあたり、**人生100年時代における「健康のその先の幸せ」の実現を目指す取り組みとして、【BEYOND HAKUJU】Well-Being（ウェルビーイング）つなぐプロジェクトを始動いたします。**



Well-Being（ウェルビーイング）つなぐプロジェクトとは？

Well-Being つなぐプロジェクトは、人と人、人と地域との**つながり**と、心揺さぶられる**ときめき**の体験の提供を通じて、健康のその先にある**幸せ**をともに考え、何歳までもあなたらしく輝ける社会の実現を目指すプロジェクトです。

当社は、人と笑顔をつなぐ**地域コミュニティ**を目指し、全国450店舗の健康ステーション「ハクジュプラザ」を運営し、セルフケアの啓発に取り組んでまいりました。「お客さまとの一生のお付き合い」の理念をもとに、人と地域との**つながり**を大切にしながら、電位治療器「ヘルストロン」の無料体験の提供を通じて、健康を取り戻したその先の**幸せづくり**をサポートしてきました。現在、ハクジュプラザには、全

国で1日約7万人、年間で1400—1800万人の方に訪れていただいています。

一方で、急激な少子高齢社会を迎える日本では、平均寿命と健康寿命の間にギャップが生じており（男性：8.49年、女性：11.63年）¹、周りの援助なく健康で充実した人生を過ごす、**健康寿命の延伸**が社会的に求められています。世界保健機関（WHO）憲章では、健康を「完全な肉体的、精神的、および社会的福祉の状態」と定義されており、要介護の一步手前であるフレイル（虚弱）を予防するために、人や地域との**つながり**が重要な役割を果たすといわれています。

そこで、これまで当社が大切にしてきた人と地域との**つながり**と**ときめき**の体験をベースに、健康のその先の幸せをともに考える活動を推進するため、当社の健康哲学である「ゆとりある精神」「適度な運動」「バランスの取れた食生活」の3つの領域を柱として、本プロジェクトを立ち上げました。

*1 厚生労働省 e-ヘルスネット「健康寿命の現状」

<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/hale/h-01-002.html>（2025年2月25日参照）

【PROJECT①：ゆとりある精神】

+クラシック音楽家とつながる。演奏家の超絶技巧に触れる本物体験をー。



クラシック音楽ホール「HAKUJU HALL」を運営する当社は、演奏家が奏でる優美な音色や超絶技巧に間近に触れていただく本物体験を通じて、クラシックの魅力を再発見いただき、さらには、メンタルヘルスに役立てていただこうと、健康ステーション「ハクジュプラザ」にて、ミニコンサートを開催しています。

当社では、音楽療法が広く認知される以前から、音楽が持つリラックス効果に着目し、身体だけではなく心も含めた健康のトータル・プロデュースを目指し、HAKUJU HALL を設立しました。クラシック音楽ホールとしては、世界で初となるリクライニング・チェアを導入するとともに、よりリーズナブルな価格帯で提供することで、クラシックの敷居を下げ、演奏者と観客とがともに**つながり**音楽を楽しむことのできる、新たなクラシック音楽体験を提供してきました。

本プロジェクトでは、演奏家によるストラディバリウスと一般的なヴァイオリンの聴き比べを実際に体験いただくなど、心揺さぶられる**ときめき**の体験を通じてクラシックの魅力に目覚めた方々が、その演奏家のファンとして応援（＝押し活）し、コンサートホールに足を運ぶという新たな体験へと発展しつつあります。また、知名度が低く集客力に課題を抱える若手音楽家に活躍の場を与えることで、将来が期待される若手音楽家の育成・裾野拡大への貢献も目指しています。



【PROJECT②：適度な運動】

+スポーツ選手とつながる。とともに汗を流し、交流を深める特別体験をー。



当社では、スポーツを楽しめる社会づくりを目指し、さまざまなスポーツチームをパートナーとして支援するとともに、地域における健康づくりの取り組みを共同で推進しています。

オフィシャルスポンサーの一つである、プロサッカークラブ・モンテディオ山形とは、「イキイキ健康フィットネス教室」を例年共催しています。子どもには脳の発達促進、大人には認知症予防に繋がるメニューをコーチと考案し、ボールを使って普段とは違う脳の神経回路を刺激しながらフィットネスは、例年人気を博しています。現役選手と一緒にボールを追いかけ交流を深める機会など、スポーツ観戦の枠にはとどまらない、身近にスポーツに触れる貴重な体験を提供しています。

また、弊社所属のpara射撃選手・水田光夏（パリ 2024 パラリンピック競技大会 10m エアライフル伏射混合 SH2：銅メダル）と連携し、「チームライフル体験会」の開催をサポートしています。射撃は、若年の方から高齢の方まで楽しめる生涯スポーツであり、また、健常の方も障がいのある方も、同等水準に近いルールのもとで競技が行われる共生スポーツであることから、ソーシャル・インクルーシブ（社会的包摂型）なスポーツとして注目を集めています。今後、特定非営利活動法人日本para射撃連盟と連携を強化し、さらに活動の輪を広げていく予定です。



さらに、NHK テレビ・ラジオ体操元アシスタントの藤元直美氏の監修のもと、座りながらでも簡単にできる「ヘルストロン体操」を考案し、ハクジュプラザで体験会を開催しています。お客さまのなかには、フレイル状態に陥り体力が低下している方や、フィットネスクラブにはついていけずに、運動を実践する場に困っている方も少なくありません。そこで、身体への負担が少なく、人とのつながりのなかで楽しくできる体操として、適度な運動を実践

する機会を提供しています。

【PROJECT③：バランスの取れた食生活】

+ 農業生産者とつながる。食卓を彩る食の背景を理解し、農ある暮らしの豊さを一。



人間の身体は、食べたもので作られています。だからこそ、当社では日々の食事に対する理解と関心を深めていただきたいとの思いから、若年層からご高齢の方まで幅広い世代を対象に、ハクジュプラザの内外を問わずスポーツイベントや大学などさまざまな場で、食に関する啓発活動を展開してまいりました。

そして創業 100 周年を迎える本年、これまでの活動をさらに発展させるべく、食卓を彩る食の背景に目を向け、日常生活での食材選びの楽しみ方を感じてもらい、農業のある暮らしを生活に取り入れる新たな体験を提供したいと考えています。その一環として、一般社団法人日本 SDGs 農業協会との共催により、「食べることは生きること」をテーマに、4 回にわたるセミナーを開催いたします。また、同日には当社渋谷本社ビルにて、旬の野菜が並ぶオーガニックマルシェも併催する予定です。

【代表取締役社長 原浩之からのメッセージ】



白寿生科学研究所は、「健康を通じて人類の幸福を実現する」を企業理念として掲げ、地域に根ざし、人々の健康生活を支えてきました。医療技術の目覚ましい進歩により、日本人の平均寿命は、男性約 81 歳、女性約 87 歳となり、いまや人生 100 年時代が現実となりつつあります。

当社が運営する健康ステーション「ハクジュプラザ」は、多くの方々に「人」と「笑顔」をつなぐ場を提供してきました。ここでは、新たな友人とのつながりが生まれ、健康を取り戻したことで日常生活をより豊かに過ごすことができるようになるなど、多くの喜びが生まれています。そして、新たなチャレンジを掲げて、前にむかって人生を歩まれていこうとされていらっしゃる様々な方からお話を伺うたびに、身体の健康だけではなく、いつまでも自分らしく幸せに人生を歩んでいただける社会をつくるのが、私たちの目指すべき姿であると実感します。

ハクジュを超えて創業 100 周年を迎えた今、私たちは人生 100 年時代のリーディングカンパニーを目指し、「健康のその先の幸せ」を実現する健康総合企業として、何歳になってもあなたらしく輝ける Well-Being な社会の実現を目指し、これからも皆さまとともに歩み続けてまいります。

創業 100 周年ロゴ —BEYOND HAKUJU ハクジュを超えて、百寿。—



ハクジュを超えて、百寿。

創業 100 周年ロゴは、すべての人に白寿（99 歳）まで健康で過ごしてほしいとの思いから事業を行ってきた当社が、ハクジュ（白寿）を超えてヒャクジュ（百寿）を迎え、人生 100 年時代における健康産業のリーディングカンパニーとして、新たな時代の挑戦に挑んでいくという確固たる決意を示すものです。また、創業 100 周年ロゴは、当社のコーポレートロゴとも呼応しています。濃い青は「伝統」、明るい青は「革新」を表しており、これまでの白寿（99 年）の歴史の積み重ねの上に、これからの一年一年を、次の 100 年に向けて一歩一歩切り開いていきたいという思いを込めました。

創業 100 周年記念映像「ハクジュを超えて、百寿。」



あの日、母の健康を願う青年が抱いた決意と同じように。

<https://www.youtube.com/channel/UCFH6bFOfj4GorU1y2Hteeqw>

株式会社白寿生科学研究所について

株式会社白寿生科学研究所は、「健康を通して人類の幸福を実現する」を企業理念として、大正 14 年に創業にした健康総合企業です。創業以来、すべての人に白寿（99 歳）まで健康で過ごしてほしいとの願いから、身体を自然な状態に保つことで健康維持を目指す「白寿健康哲学」の普及を使命としてまいりました。1963 年に厚生省（現・厚生労働省）より承認を受けた世界初の家庭用・医療用電位治療器「ヘルストロン」は、累計 100 万台以上のロングセラーとして、約 5000 か所の医療機器・福祉施設に設置されています。また、当社の健康哲学の一つである「バランスのとれた食事」、「ゆとりある精神」を実現するため、健康食品・サプリメントの製造・販売や、リクライニング・シートを導入した世界初のクラシックホール「Hakuju Hall」を運営し、人々の健康のトータルコーディネートを目指しています。現在、全国 450 店舗で運営している健康ステーション「ハクジュプラザ」では、ヘルストロンや健康食品・サプリメントの販売を行うとともに、地域に根ざした健康情報発信拠点を目指し、地方自治体との連携強化を推進しています。

【会社概要】

会社名：株式会社 白寿生科学研究所

代表：代表取締役社長 原 浩之

本社：東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5

電話：03-5478-9161（代表）

創業：1925 年（大正 14 年）

設立：1964 年（昭和 39 年）

資本金：1 億円

従業員数：255 名（グループ従業員 約 1,000 名）

事業内容：家庭用・医療用電位治療器及び健康食品などの開発ならびに製造販売

【運営サイト】

■ホームページ：<https://corp.hakuju.co.jp/>

■公式 Facebook：<https://www.facebook.com/hakuju.jp/>

■公式 Youtube：<https://www.youtube.com/channel/UCFH6bFOfj4GorU1y2Hteeqw>

■公式インスタグラム：<https://www.instagram.com/hakuju.official>

報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社白寿生科学研究所

広報担当：大澤（090-6513-7098）

E-mail：info_pr@hakuju.co.jp TEL：03-5478-9161 FAX：03-5478-9824